

第15回 日本訪問歯科医学会

プログラム・抄録集

新 訪問歯科診療 ～認知症・摂食嚥下障害への対応～

2015.11.15.SUN 御茶の水ソラシティカンファレンスセンター
シンポジウム「認知症と訪問歯科診療」「訪問歯科における摂食嚥下の評価と訓練」
ランチョンセミナー「高齢者の根面う蝕の予防と治療」会員口演・ポスター発表 スマイルフォトコンテスト
同時開催 認定訪問歯科コーディネーター講座「地域医療・介護連携の取り組み」認定訪問歯科衛生士講座「多職種と歯科の連携について」

ご 挨 拶

この度、2015年11月15日(日)に日本訪問歯科医学会を御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンターで開催させていただくことになりました。

今年は、「認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）～認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて～」が発表されました。その背景にあるのは2025年問題です。

2025年には認知症の人は約700万人前後になり、65歳以上の高齢者に対する割合は、現状の約7人に1人から約5人に1人に上昇する見込みとの結果が明らかになりました。認知症の人が単に支えられる側と考えるのではなく、認知症の人に寄り添いながら、認知症の人が認知症とともにによりよく生きていくことができるよう、歯科界でも環境整備を行っていくことが求められています。

そこで、第15回日本訪問歯科医学会のテーマは「新 訪問歯科診療 ～認知症・摂食嚥下障害への対応～」とし、地域におけるこれからの訪問歯科診療を考える機会になればと考えております。

プログラムは、シンポジウム1として「認知症と訪問歯科診療」について九州歯科大学教授の柿木保明先生を座長に、行政、医科、歯科の立場からの講演とディスカッションを行っていただきます。また、シンポジウム2では、「訪問歯科における摂食嚥下の評価と訓練」について摂食嚥下分野でのエキスパートの先生方と、ともにシンポジウムを行います。

また、サブ会場では、認定訪問歯科コーディネーター講座として「地域医療・介護連携の取り組み」をテーマに歯科からの視線だけでなく、介護の現場からの視線もケアマネジャーをお招きして開催いたします。さらに認定訪問歯科衛生士講座では、「多職種と歯科の連携について」をテーマに在宅の現場で活躍されている訪問看護師、言語聴覚士、管理栄養士、ケアマネジャー、歯科衛生士によるシンポジウムを開催いたします。

その他、会員による地域での訪問歯科診療の実際取り組みや症例発表等を会員口演、ポスター発表を通じて行います。

今回の日本訪問歯科医学会が、訪問歯科診療に取り組まれる皆様にとって有意義な医学会になりますよう、皆様のご協力とご参加をよろしくお願い申し上げます。

日本訪問歯科医学会
学会長 野坂 洋一郎



会場・交通案内

※お客様用の駐車場はご用意がございません。
ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

◆交通

JR 中央線・総武線 「御茶ノ水」 駅
聖橋口から 徒歩 1 分

東京メトロ千代田線 「新御茶ノ水」 駅
B2 出口【直結】

東京メトロ丸ノ内線 「御茶ノ水」 駅
出口 1 から 徒歩 4 分

都営地下鉄 新宿線 「小川町」 駅
B3 出口から 徒歩 6 分



sola city Conference Center ソラシティ カンファレンスセンター

101-0062

東京都千代田区神田駿河台 4-6

御茶ノ水ソラシティ

電話：03-6206-4855 Fax：03-6206-4854

mail：info-cc@solacity.jp

- ◆sola city Hall ソラシティホール ……2 階
- ◆Terrace Room テラスルーム ……2 階
- ◆Room A, B, C, D ……1 階
- ◆Office (カンファレンス管理室) ……1 階

会場内案内



sola city Conference Center

プログラム

11 / 15 (日)	メイン会場 ソラシティホール	サブ会場 Terrace Room	ポスター 発表	スマイルフォト コンテスト	出展ブース
9:00	9:00～09:15 総会受付	8:50～09:10 認定講座受付			
9:30	9:15～09:50 第16回日本訪問歯科協会総会	9:10～10:10 認定訪問歯科コーディネーター講座 『地域医療・介護連携の取り組み』	ポスター設置	投票開始	ブース設置
10:00	9:50～10:15 医学会受付				
10:30	10:15～10:30 開会式				
11:00	10:30～11:50 シンポジウム1 『認知症と訪問歯科診療』				
11:30					
12:00			ポスター展示	写真展示	出展ブース展示
12:30	12:05～12:50 ランチョンセミナー				
13:00		12:40～13:00 認定講座受付			
13:30	13:00～13:50 会員口演	13:00～14:00 認定訪問歯科衛生士講座 『多職種と歯科の連携について』-1部			
14:00			ポスター セッション		
14:30	14:10～15:00 会員口演	14:10～15:10 認定訪問歯科衛生士講座 『多職種と歯科の連携について』-2部			
15:00				投票〆切	
15:30	15:20～16:40 シンポジウム2 『訪問歯科における 摂食嚥下の評価と訓練』		ポスター展示		
16:00				写真展示	
16:30					
17:00	16:40～16:50 表彰・閉会式				
			ポスター撤去	写真撤去	ブース撤去

※ プログラムは変更することもあります。予めご了承ください。

医学会・認定講座 参加の注意事項

1.

本医学会・認定講座におきまして、録音・録画はご遠慮させていただいております。また携帯電話もマナーモードにお切り替えのうえ、会場内での通話はご遠慮ください。
2.

ゴミは会場内の所定のゴミ箱にお捨ていただきますようお願いいたします。
3.

館内は禁煙です。所定の喫煙所をご利用ください。
4.

認定講座(サブ会場)・医学会(メインホール一部)会場内には、机のご用意がございません。メモを取られる方は、下敷き・クリップボードをご持参ください。
5.

主催者が記録した医学会・認定講座の参加者の映像・写真・記事記録などは主催者に帰属します。またこの記録のメディアへの掲載権は主催者が有します。写真・映像掲載などに問題ある場合はスタッフにお申し出ください。
6.

■『第16回日本訪問歯科協会総会』に参加される方(正会員のみ)
9:00よりメイン会場にて受付を開始します。総会開始は、9:15からです。

■ 正会員以外の方
当日9:50までは、『第16回日本訪問歯科協会総会』メインホールにて開催されております。正会員以外の方は9:50までは、会場内にご入場できませんので予めご了承願います。

■ 認定訪問歯科コーディネーター講座にお申込みの方
8:50よりサブ会場にて受付を開始します。認定訪問歯科コーディネーター講座の参加票と第15回日本訪問歯科医学会の参加票の2種類をサブ会場受付にお渡しください。

■ 認定訪問歯科衛生士講座にご参加の方
12:40よりサブ会場にて受付を開始します。認定訪問歯科衛生士講座の参加票は、サブ会場受付にお渡しください。
7.

受付で名札をお渡しします。会場内(ロビーを含め)では、必ず見やすい位置にお吊り下げください。
8.

お帰りの際は、アンケート用紙と名札を受付スタッフにお渡しください。

シンポジウム1

“認知症と訪問歯科診療”

メイン会場 ソラシティホール ● 10:30～11:50

座長	柿木 保明氏	九州歯科大学 理事・副学長 附属病院長 歯学科・老年障害者歯科学分野 教授
シンポジスト	高田 淳子氏	厚生労働省 医政局 歯科保健課 歯科口腔保健専門官
	高瀬 義昌氏	医療法人社団至高会 たかせクリニック 理事長
	福井 智子氏	東京都杉並区歯科保健医療センター 診療医長

概要 認知症施策推進総合戦略 ～認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて～（新オレンジプラン）が策定され、認知症患者への在宅での対応力向上が急務になってきました。認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護等の提供が歯科医療従事者へも求められています。

このシンポジウムでは、行政、医師、歯科医師のそれぞれ立場から歯科医療従事者の認知症対応力向上のためのディスカッションを行います。

座長プロフィール



柿木 保明氏

公立大学法人九州歯科大学 副学長・附属病院長
歯学科・老年障害者歯科学分野 教授

1980年 九州歯科大学卒業
1980年 産業医科大学附属病院歯科口腔外科 専修医
1981年 国立療養所南福岡病院 歯科医師
1988年 同 歯科医長
2005年 九州歯科大学 教授 摂食機能リハビリテーション学分野
2010年 九州歯科大学 附属図書館長 兼 口腔保健学科長
2012年 九州歯科大学附属病院 副病院長
2013年 現職

- 日本歯科医学会 理事
- 日本障害者歯科学会 理事、指導医、編集委員長
- 日本老年歯科医学会 理事、指導医・専門医、教育問題検討委員長
- 日本歯科東洋医学会 理事、教育カリキュラム委員長
- 日本口腔ケア学会 理事、認定指導者
- 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会 認定士（歯科医師）
- 非常勤講師（九州大学、東北大学）
- 福岡口腔ケア研究会・会長
- 介護支援専門員、労働衛生コンサルタント、その他

〔主な著書〕
『歯科漢方ポケットブック』著 / 永末書店(2014)
『歯科医師・歯科衛生士ができる舌診のすすめ！』編著 / ヒョーロン(2010)
『口腔乾燥症の臨床』編著 / 医歯薬(2008)
『看護で役立つ口腔乾燥と口腔ケア』編著 / 医歯薬(2005)
『唾液と口腔乾燥症』編著 / デンタルハイジーン別冊 医歯薬(2003)
『臨床オーラルケア』編著 / 日総研(2000)
『障害者歯科ガイドブック』分担執筆 / 医歯薬

〔TV出演、国際学会等〕
『たけしの家庭の医学』テレビ朝日系列(2010年3月2日)
『世界一受けたい授業』日本テレビ系列(2012年5月12日)
『駆け込み!ドクター』TBS系列(2013年9月22日)
『ホンマでっか!?TV』フジテレビ(2014年6月4日)
『たけしの家庭の医学』テレビ朝日系列(2014年11月4日)
『駆け込み!ドクター』TBS系列(2014年11月9日)
『たけしの家庭の医学』テレビ朝日系列(2015年8月11日) その他

シンポジストプロフィール



高田 淳子氏

医政局歯科保健課 歯科口腔保健専門官
健康局健康課 課長補佐併任

2003年 東北大学歯学部 卒業
2003年 厚生労働省医政局歯科保健課
2006年 厚生労働省関東信越厚生局医事課
2008年 厚生労働省医政局医事課試験免許室
2010年 山口県健康増進課
2012年 医政局経済課併任(～2015年)
2012年 厚生労働省医政局歯科保健課(～現在)
2013年 大臣官房統計情報部人口動態・保健社会統計課併任(～2014年)



高瀬 義昌氏

医療法人社団至高会 たかせクリニック 理事長

1984年 信州大学医学部卒業
2004年 たかせクリニック開設(2007年法人化)
2012年 東京医科大学社会人大学院修了 医学博士取得

公益財団法人 日米医学医療交流財団 専務理事
一般財団法人 ITヘルスケア学会 副会長
公益財団法人 杉浦地域医療振興財団 理事
一般社団法人 蒲田医師会 理事
東京都認知症対策推進会議 認知症医療部会 委員
東京都地域ケア会議 推進部会 委員



福井 智子氏

杉並区歯科保健医療センター 診療医長
日本歯科大学生命歯学部高齢者歯科学 非常勤講師
歯学博士

1999年 日本歯科大学卒業
2000年 高齢者歯科診療科入局
2001年 口腔介護リハビリテーションセンター兼任
2005年 総合診療科助教
2011年 杉並区歯科保健医療センター 診療医長

日本老年歯科医学会 専門医指導医
日本障害者歯科医学会 認定医
日本歯科大学生命歯学部高齢者歯科学 非常勤講師

シンポジウム2

“訪問歯科における 摂食嚥下の評価と訓練”

メイン会場 ソラシティホール ● 15:20～16:40

座長	野坂洋一郎氏 日本訪問歯科医学会 学会長
シンポジスト	菅 武雄氏 鶴見大学歯学部 高齢者歯科学講座 講師 須田 牧夫氏 日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック院長代理 医長 藤井 航氏 九州歯科大学 老年障害者歯科学分野 准教授

概要	平成27年4月の介護保険改正の一つに、『口腔・栄養管理に係る取組の充実』が上げられています。認知機能や摂食・嚥下機能の低下により食事の経口摂取が困難となっても自分の口から食べる楽しみを得られるよう、訪問歯科診療における摂食・嚥下機能に関する評価や訓練へのニーズが高まっております。 このシンポジウムでは、実際の症例を交えて解説し、摂食嚥下評価・訓練に必要な知識を学べます。
----	---

座長プロフィール



野坂 洋一郎氏
日本訪問歯科医学会 学会長

1966年 東京歯科大学歯学部卒業
1971年 東京歯科大学 博士号授与(歯学博士)学位記番号271号
1976年 岩手医科大学 歯学部口腔解剖学第一講座 教授
2010年 岩手医科大学 名誉教授
2010年 つくば歯科衛生士専門学校 校長

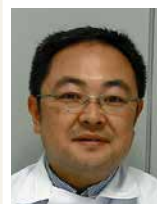
- 日本解剖学会名誉会員
- 日本歯科基礎医学名誉会員(元常任理事)
- 日本口腔科学会評議員
- 日本微小循環学会名誉会員(元常任理事)
- 日本結合組織学会評議員
- 岩手医科大学歯学会副理事長
- 日本リンパ学会評議員
- 日本献体協会評議員
- 岩手医科大学献体の会『白寿会』理事長

シンポジストプロフィール



菅 武雄氏
鶴見大学歯学部 高齢者歯科学講座 講師

鶴見大学歯学部 卒業
博士(歯学)
日本老年歯科医学会 理事、専門医・指導医、在宅診療等検討委員会委員長
日本補綴歯科学会 指導医・専門医
日本摂食・嚥下リハビリテーション学会 評議員、認定士
日本口腔リハビリテーション学会 評議員
介護支援専門員、横浜市介護認定審査会委員
通産省第二種情報処理技術者 など



須田 牧夫氏
日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック
院長代理 医長

1996年 日本歯科大学歯学部卒業
1997年 日本歯科大学附属病院高齢者歯科診療科医員
2001年 日本歯科大学付属総合診療科医員
2003年 日本歯科大学附属病院総合診療科助手
2007年 日本歯科大学附属病院総合診療科講師
2011年 日本歯科大学附属病院口腔リハビリテーションセンターセンター長
2014年 日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック院長代理医長



藤井 航氏
九州歯科大学 老年障害者歯科学分野 准教授

1998年 愛知学院大学歯学部卒業
2004年 藤田保健衛生大学大学院医学研究科卒業、博士(医学)
2012年 藤田保健衛生大学医学部歯科口腔外科講師
2013年 藤田保健衛生大学医学部七栗サナトリウム歯科講師
2015年 九州歯科大学老年障害者歯科学分野准教授
日本障害者歯科学会 指導医
日本老年歯科医学会 指導医、専門医
日本摂食嚥下リハビリテーション学会 認定士

ランチョンセミナー

メイン会場 ソラシティホール ● 12:05～12:50

“高齢者の根面う蝕の予防と治療”



福島 正義氏

新潟大学大学院 医歯学総合研究科 口腔保健学分野教授

〔協賛〕株式会社ビーブランド・メディコ・デンタル

成人期に歯周疾患の進行、歯周治療あるいは不適切なブラッシングによる歯肉退縮により露出した歯根面あるいは修復物辺縁に近接した歯根面にしばしばう蝕が発生します。平成23年度歯科疾患実態調査によると、歯周疾患は後期高齢者で増加が著明で、それに伴い高齢者のう蝕が増加傾向にあります。とくに口腔清掃の行き届かない要介護高齢者、頭頸部腫瘍の放射線治療に伴う唾液腺障害や内服薬の副作用による口腔乾燥症患者などでは全顎的に根面う蝕が多発することがあります。

このような成人のランバントカリエスである多発性根面う蝕の対処は「歯科医の悪夢」と言われるほど臨床現場では深刻な問題です。歯頸部を取り囲む修復処置は極めて厳しい条件下で行なわれるため、一般臨床での修復物の予後は修復材料の選択よりも術者の修復技術に依存するところが大きいと思われます。したがって、う蝕の修復処置よりも歯肉退縮の主因である歯周病予防を基盤にした非外科的な予防・慢性化療法の治療戦略を優先的に考えるべきです。

本講演では根面う蝕の処置に関する日本歯科保存学会編の「う蝕治療ガイドライン」の解説に加えて、わが国で昭和40年代に乳歯ランバントカリエスの進行抑制に多用され、最近では海外で根面う蝕の1次予防材料として高く評価されているフッ化ジアンミン銀を活用した根面う蝕のマネージメントを紹介します。

講師プロフィール

1978年 新潟大学歯学部卒業
1982年 新潟大学大学院歯学研究科修了(歯学博士)
1982年 新潟大学助手・歯学部附属病院(第1保存科)
1985年 米国インディアナ大学歯学部・客員研究員
1986年 新潟大学講師・歯学部附属病院(第1保存科)
2001年 新潟大学助教授・歯学部附属病院(総合診療部)
2004年 新潟大学教授医歯学系(歯学部口腔生命福祉学科担当)
2010年 新潟大学教授医歯学系(大学院医歯学総合研究科主担当)
2014年 日本接着歯学会会長

〔学会活動等〕

日本歯科医学会(理事)、日本接着歯学会(会長、認定医)、
日本歯科衛生学会(顧問)、日本歯科保存学会(理事、専門医、指導医)、
日本老年歯科医学会(代議員、認定医、指導医)、日本歯科理工学会(DMSA)、
日本歯科医学教育学会(評議員)、日本口腔衛生学会、日本歯科審美学会(理事、認定医)、
日本歯科衛生教育学会(理事)、全国歯科衛生士教育協議会(副会長)等

会員口演

メイン会場 ソラシティホール

● 13:00～13:25

口演 1 歯科診療所における地域医療連携室の役割 ―連携のための新たな挑戦―

医療法人社団秀和会 つがやす歯科医院（北海道） 梶安 秀樹 理事長



本来、歯科診療所は歯科医師・歯科衛生士・助手・受付等で構成されていることが多いですが、訪問歯科医療を行ううえでは、看護師・管理栄養士がデンタルスタッフの一員に参加してもらうことは大きな意味があると思います。「地域医療連携室」にその人員が入ることで歯科衛生士の負担が減り、さらに連携がスムーズになります。歯科診療所での新たな取り組みとしてのモデルになると思われます。

● プロフィール ● 1975年 東京歯科大学卒業 / 1975年 補綴学第1講座入局（総義歯学） / 1979年 帯広市にて開業 / 1998年 帯広高等看護学院 非常勤講師 / 2009年 昭和大学 口腔衛生学 博士号取得 / 2009年 東京歯科大学・岡山大学 非常勤講師

● 13:25～13:50

口演 2 YouTubeを使った二木歯科医院の取り組みについて

医療法人社団峰良会 二木歯科医院（広島県） 二木 由峰 理事長



現在、月に600人の患者様の訪問歯科診療を行っているが、まだまだ訪問歯科診療や口腔ケアの重要性が伝わっていないことを実感し、“地域への情報発信”の1つとして、YouTubeで「にき歯科チャンネル」を開設。本医院の歯科医師や歯科衛生士自身が登場し、口腔ケアの方法を1～2分の動画でわかりやすく解説するオリジナル番組である。今回は、その取り組みの効果と医院スタッフの変化についてご紹介します。

● プロフィール ● 1983年 日本大学 卒業、1986年 にき歯科医院 開業 2002年より訪問歯科診療を始める 歯学博士、日本口腔インプラント学会 専門医、日本訪問歯科協会 認定医、日本歯科放射線学会 優良医、日本大学松戸歯学部臨床教授

● 14:10～14:35

口演 3 認知症患者さんに関わった ― 症例

高木歯科医院（福岡県） 高木 武夫 院長



訪問診療を始めて約7年。歯科医師1名、歯科衛生士2名、受付1名、助手1名という布陣で細々とお昼休み2時間訪問患者さんの対応をして現在に至っております。そのような中、一番、難しいと思うのは”認知症患者さんへの対応”でした。その中で苦戦しながらもどのように訪問診療を進めてきたかの症例を発表いたします。

● プロフィール ● 1972年 九州歯科大学卒業、1974年 久留米市開業現在に至る 2008年より約7年間 訪問歯科に組み入り現在に至る。現在、日本訪問歯科協会情報会員に在籍中

● 14:35～14:50

口演 4 訪問診療から学んだ事

医療法人社団ひまわり歯科（新潟県） 北澤 敦 理事長



① ミラーテクニックの有用性 ② 訪問診療でおぼえた義歯調整 ③ 口腔リハビリを外来診療に応用 ④ 介護施設スタッフとの接し方 ⑤ 外来診療時の治療計画立案について 外来診療と訪問診療は地続きの領域であり、それだけに、両領域から学んだ事を互いの領域で活用できること事例を発表します。

● プロフィール ● 1995年 歯科医師免許取得、1998年 ひまわり歯科開業 2002年 産業カウンセラー取得、平成23年 インプラント専修医取得

ポスター発表

あると便利、無くてはならない私の訪問携帯品3選

赤井歯科医院（埼玉県） 宮間 正泰 院長



①光源 デンタルLEDヘッドライトS(株式会社日本歯科商社)、②口腔内撮影用カメラ リコーWG30(株式会社リコー)、③レントゲン装置 MoveRay(株式会社iCAT) デジタルセンサーNAOMI_DX(RF社)、訪問診療では、多くの機器や機材、薬品などを携帯しなければなりません。この他にも診療器具や血圧計、パルスオキシメーターなど荷物は多くなるばかりです。コンパクトにスマートが私の診療スタイルです。今回はこの3つをご紹介します。

● プロフィール ● 鶴見大学歯学部卒業。川口市立青木中央小学校や新郷松原幼稚園などの校医園医を務める。日本歯科医師会会員、川口歯科医師連盟会長、訪問診療協議会副委員長、病院高齢者協力医会委員、高齢者問題検討委員会委員、要支援者協力医会委員、川口歯科医師会在宅医療研究会委員、埼玉県歯科医師会代議員など

ポスター発表 ③ 多職種連携により摂食・嚥下障害患者のQOLの改善がみられた1例

ユ一歯科診療所（長野県） 横田 克彦 院長



摂食・嚥下障害は誤嚥性肺炎を引き起こすだけでなく、脱水・低栄養やQOLの著しい低下の原因となる。摂食・嚥下障害患者に対して専門的知識を有する歯科医師または医師が精密検査に基づき診断し、多職種と連携を行うことは極めて重要である。経管栄養から経口摂取主体へ移行した症例を経験したので報告する。

● プロフィール ● 日本大学松戸歯学部卒業 東北大学歯学部大学院卒業 東北大学歯学部非常勤講師

ポスター発表 ② 認知症・摂食嚥下障害への対応

天の川歯科（三重県） 福島 敦司 院長



本症例では認知症・摂食嚥下障害の患者様への訪問診療により咀嚼、摂食、嚥下機能に改善が認めれたのみならず、口から食べることで精神状態にも著しい改善が認められたので報告する。

● プロフィール ● 1994年 鹿児島大学歯学部卒 1994年 京都大学医学部大学院 入学、1996年 大阪大学歯学部大学院 入学 1999年 平成台歯科 開業、平成2009年 天の川歯科 開業

ポスター発表 ④ 経口維持加算 ―その導入の成功、失敗まで―

三恵歯科医院（静岡県） 土屋 泰樹 院長



経口維持加算は、介護施設側も歯科医師側も利用者様にも、多くの利益をもたらします。経口維持に対する考え方は、施設側の歯科への理解と直結します。これから、他職種連携の流れが、更に強まってゆくと考えられます。その取りかかりの始めとして、経口維持加算は最適です。摂食嚥下療法が、一般に浸透している今、改めて予防の一環としての経口維持加算を、始めてゆくことは、訪問診療を見直す良い機会なのでは無いでしょうか。

● プロフィール ● 2004年 奥羽大学歯学部卒業 2004～2005年 医療法人徳真会 松村歯科 水原診療所勤務 同年 津川診療所 医局長 2006～2013年 伊達デンタルクリニック勤務 2011～ 三恵歯科医院勤務 所属・医師会 アジア先進国際歯科学会、日本臨床歯科補綴学会、Esthetic Explorers、田方歯科医師会

同時開催

サブ会場 Terrace Room ● 9:10～10:10

認定訪問歯科コーディネーター講座 「地域医療・介護連携の取り組み」

訪問歯科診療は、患者・介護者からの依頼から始まります。

この講座では、『地域医療・介護連携の取り組み』をテーマに、地域で実際に取り組んでいる医療・介護の連携の事例を交えて、訪問歯科を依頼する側の介護者（ケアマネージャー）と訪問歯科を依頼される側の歯科医院（歯科医師）の双方の立場から地域での実際の取り組みをお話します。

地域での信頼を獲得し、いかに実践していくかのヒントになればと思います。

講師



坂口 豊氏 / 坂口歯科医院
1997年 福岡歯科大学歯学部卒業
2004年 日本大学歯学部学位取得 博士(歯学)
2008年 坂口歯科医院勤務
2014年 日本訪問歯科協会 認定医



赤石 充隆氏 / やさしい手千葉居宅介護支援事業所 管理者
大学卒業後、社会福祉士資格を取得。
一般急性期病院の地域医療連携室に医療ソーシャルワーカーとして2年勤務。
社会福祉法人が開設した地域包括支援センターに社会福祉士としてセンター起ち上げから4年勤務。
その後、介護支援専門員資格を取得。
現在、株式会社やさしい手千葉居宅介護支援事業所の管理者として勤務。

同時開催の認定訪問歯科コーディネーター講座と認定訪問歯科衛生士講座の参加には、
予めお申込みと別途受講料のお支払いが必要です。

サブ会場 Terrace Room ● 1部 13:00～14:00 / 2部 14:10～15:10

認定訪問歯科衛生士講座 「多職種と歯科の連携について」

訪問歯科診療を行う上では、多職種との連携は欠かせません。しかし各所で連携が叫ばれるほど、連携は概念化しています。一方現場では、連携不足が各職種から声が上がっています。

この講座では、「多職種と歯科の連携について」をテーマに、訪問の現場で活躍されている言語聴覚士、訪問看護師、管理栄養士、ケアマネージャー、歯科衛生士の5職種のエキスパートが、それぞれの在宅での活動内容と実際にあった在宅での多職種連携の実例を交えて、患者や利用者を中心の多職種連携を考えます。

座長



平松 満紀美氏 / NPO 法人 健口サポート歯る副理事長、歯科衛生士
NPO法人健口サポート歯るの副理事長
ア歯科島田診療所、徳島県池田保健所、徳島県西部総合県民局を経てフリーランスに
歯科衛生士スタディグループ「歯っするメイト」代表
口腔ケアサポートグッズ「発するライト」考案
公益社団法人日本歯科衛生士会 生活習慣病予防(特定保健指導)認定
公益社団法人日本歯科衛生士会 在宅療養支援(口腔機能管理)認定
公益社団法人日本歯科衛生士会 摂食嚥下リハビリテーション認定
岡山大学摂食嚥下リハビリテーション上級コース修了
MDE認定 デンタルエステティシャン

シンポジスト



平澤 哲哉氏 / 在宅言語聴覚士
1985年 青山学院大文学部卒。大学在学中に交通事故に遭い失語症を発症。
1987年 山梨県の病院で言語聴覚士として勤務を開始する
1988年 大阪教育大教育学部言語聴覚研究生を経て、山形県、山梨県の病院に勤務
1999年 第1回言語聴覚士国家試験に合格し、言語聴覚士資格を取得
2002年 山梨県で在宅言語聴覚士として訪問リハビリを展開
著書に「この道のりが楽しみー<< 訪問>> 言語聴覚士の仕事」(協同医書出版社)、
「失語症者、言語聴覚士になる」(雲母書房)などがある



高橋 洋子氏 / 公益財団法人日本訪問看護財団立 おもて参道訪問看護ステーション所長
名古屋赤十字看護専門学校卒業
名古屋赤十字病院、クリニックに勤務
1998年 訪問看護養成講習を受け、病院併設の訪問看護ステーションに入職
介護保険導入後すぐに介護支援専門員の資格も取得
2006年 訪問看護認定看護師教育課程に入学
卒業後、おもて参道訪問看護ステーションに入職
認定看護師資格取得後より管理者となり現在に至る



水島 美保氏 / 一般社団法人日本在宅栄養管理学会 九州沖縄ブロック長
1977年 大阪市立環境科学研究所附設栄養学院卒業
1993年 第二高取保育園(福岡市)勤務
2004年 山口内科勤務、現在に至る
所属学会：公益社団法人日本栄養士会、一般社団法人日本在宅栄養管理学会、
日本摂食嚥下リハビリテーション学会、福岡摂食嚥下カンファレンス世話人
山口内科栄養室、管理栄養士、福岡県糖尿病療養士
認定在宅訪問管理栄養士(日本栄養士会特別分野認定制度)

左ページ参照

赤石 充隆氏 / やさしい手千葉居宅介護支援事業所 管理者
※ 赤石氏のプロフィールは「認定訪問歯科コーディネーター講座」のページをご参照ください

出展企業一覧

	出展商品	商品概要
1.株式会社ヤヨイサンフーズ ☎03-5400-1532 東京都港区芝大門1-10-11 芝大門センタービル6F	ソフリ	在宅向けソフト食、和風デザート。 とけないアイス風デザートです
2.株式会社NBC International Japan ☎045-353-9809 神奈川県横浜市金沢区六浦2-5-36	「Beamon」・「BeamonOne」	近赤外光と音響振動によるアンチエイジング
3.日本アイ・エス・ケイ株式会社 ☎029-869-2001 茨城県つくば市寺具1395-1	ポータブルユニット『かれんES』など	口腔ケアから治療まで、用途にあわせて選定できる『かれん』シリーズ
4.森永乳業株式会社 ☎03-3798-0133 東京都港区芝5-33-1	つるりんこ、オーラバリア	とろみ調整食、口臭ケア
5.株式会USEN ☎03-6823-1788 東京都港区北青山3-1-2	デンタルコンシェルジュ / スマホでUSEN	歯科医院向け予約管理システムほか
6.株式会社ビーブランド・メディコ・デンタル ☎03-3295-6926 東京都千代田区神田錦町1-14 立花日英ビル5F	サホライド液歯科用38% ほか	高齢者の根面う蝕の予防と治療
7.株式会社コムネット ☎03-3350-0648 東京都新宿区新宿5丁目11-4 姫路ビル2F	コムネットデンタルサポートシステム	初診カウンセリングシステム、患者説明手渡し用ツール、 院内新聞サービス
8.株式会社岡部 ☎092-561-8198 福岡県福岡市南区長住2-2-23	Dr.kim ヘッドランプ、ルーペ、 テレスコープ など	Dr.kim ヘッドランプ、ルーペ、テレスコープなど
9.一般社団法人 日本訪問歯科協会 ☎0120-299-505 東京都千代田区神田西福田町4エニゾ神田西福田町ビル8F	書籍、DVD	訪問歯科診療に関する各種教材・セミナーなど
10.株式会社モリタ ☎06-6380-2973 大阪府吹田市垂水町3-33-18	ポータキューブ ほか	可搬式歯科用ユニット
11.株式会社VIPグローバル ☎06-6304-9515 大阪府大阪市淀川区西中島5丁目7-17	コスモスウェーブ	血行促進用管理医療器具
12.株式会社アイキャット ☎06-6886-7297 大阪府大阪市淀川区西中島3-19-15第3三ツ矢ビル3F	MoveRay、suniray2 ほか	ポータブルX線照射器、デンタルセンサー
13.株式会社ウィルアンドデンターフェイス ☎03-5273-6791 東京都新宿区大久保2-4-12 新宿ラムダックスビル204	FLEX KARTE-NEXT 訪問介護Ver.	FLEX KARTE-NEXT（歯科用カルテレセプトソフト） の訪問介護オプション
14.株式会社デントケア ☎072-828-8590 大阪府寝屋川市豊里町17-16	タングメイト、フレッシュメイトソフト、 オーラルメイト、デンチャージェル、 除菌剤、義歯洗浄剤 など	要介護者向け商品
15.株式会社ユナイトコーポレーション ☎042-573-1115 東京都国立市富士見台4-10-6 アクトS国立ビル202号	マイクロフレグランス	香りを使った空間演出、香りマーケティング、いやし効果、 消臭効果
16.クロスフィールド株式会社 ☎03-5625-3306 東京都墨田区江東橋1-3-6	フィンガーブロック、イソライト、 ガムチカックス ほか	口腔ケアグッズ
17.有限会社岩田陽商会 ☎0299-90-4561 茨城県鹿嶋市林444-8	歯科検診用補助器具	歯科検診や在宅歯科診療のための安頭台、LEDライト
18.株式会社アキラックス ☎03-5992-0790 東京都豊島区南池袋2-29-9 損保ジャパン日本興亜南池袋ビル	AQUILAX-i+（アキラックスアイプラス）	歯科用レセプトコンピュータ（介護ソフト含む）
19.株式会社シケン ☎0885-32-2000 徳島県小松島市芝生町字西居屋敷55-1	歯科技工物	入れ歯など
20.ウェルテック株式会社 ☎06-6376-5533 大阪府大阪市北区豊崎3-19-3 ピアスタワー	口腔用保湿剤マウスリンス、 マウスジェル	ホエイタンパクを主成分とした保湿剤でラクトフェリンや 免疫グロブリンなど多く含有しています。要介護者の口 腔ケアに効果的です
21.株式会社ライフ ☎048-990-8201 埼玉県越谷市登戸町15-5 山新ビル	口腔水分計ムーカス ほか	口腔乾燥症の診査機器（医療機器）

	出展商品	商品概要
22.株式会社ヨシダ ☎03-3845-2941 東京都台東区上野7-6-9	デンタバックココロ ほか	ポータブルユニット及び訪問歯科診療関連商品
23.川本産業株式会社 ☎03-6666-6134 東京都江東区東陽6丁目3番2号 イースト21タワー4階	吸引歯ブラシ、吸引スポンジ、フレッ シュメイトk、口腔ケアスプレー、 口腔ケアウェットガーゼ など	口腔ケア製品
24.株式会社近畿レントゲン工業社 ☎03-3779-0112 東京都品川区西五反田5-5-5 五反田塩谷ビル9F	レクスターS	ポータブルX線照射装置 CT・パノラマはカタログにて
25.株式会社シエン社 ☎03-3816-7818 東京都文京区後楽1-1-10	歯学書等	訪問歯科に関する本を中心に幅広く歯学図書を展示
26.10DR JAPAN株式会社 ☎078-304-5311 兵庫県神戸市中央区港島南町5-5-2 KIBC364	ADX4000W、DX3000	ポータブルX線撮影装置
27.あさくら機器 ☎0946-22-8573 福岡県朝倉郡筑前町依井1413-20	“コンパクトオゾン”リンクフロス社製 一般機器、電解式コンパクト型オゾン 水生成器 LX-GO-K1	本体直径わずか8cmの携帯型 高濃度オゾン生成器。 水道水に本体を入れて電源を入れるだけの簡単操作。 訪問診療の際に最適です
28.デンツプライ三金株式会社 ☎03-5114-1013 東京都港区麻布台1-8-10	キャビトロン、RDHフリーダム、 NUPROプロフィペースト	超音波スケーラー、コードレスタイプ歯面研磨用ハンドピ ース、歯面研磨剤
29.株式会社エントラスト ☎022-726-5655 宮城県仙台市青葉区国分町1-8-14 仙台協立第2ビル 2F	D-CMS	歯科医院向けに開発した、ホームページ製作システム
30.クインテッセンス出版株式会社 ☎03-5842-2272 東京都文京区本郷3-2-6	書籍	歯に関する書籍
31.シティカードジャパン株式会社 ☎045-287-2414 東京都中央区晴海1-8-10 トリトンスクエアX棟35F	ダイナースクラブカード	クレジットカード
32.横浜金属商事株式会社 ☎022-392-7704 宮城県仙台市太白区秋保町長袋字上原10-1	貴金属リサイクルサービス	歯科材料等の貴金属のリサイクル
33.日本歯科薬品株式会社 ☎083-222-2221 山口県下関市西入江町2番5号	お口を洗うジェル ほか	要介護者高齢者向け口腔ケア用ジェルほか （歯科用製品）
34.ザイコア・インターナショナル・インク ☎03-6457-8379 東京都新宿6-7-22 エルプリメント新宿4F	ピンキーネオ、ユニバーサルフェイ シャルバンド、オーラルバイト、オー ラルワイダー	口腔ケア用品
35.玉川衛材株式会社 ☎03-3861-2031 東京都千代田区岩本町2-2-16 玉川ビル	ケアハート口腔専科、スポンジブラシ、 万能ブラシ、ウェットシート、ジェル、 スプレー など	口腔ケア用品
36.株式会社トクヤマデンタル ☎03-3835-7202 東京都台東区台東1-38-5 茂商ビル4F	キュアグレース、ソフリライナータフ	刺激の少ない即重、弾性リライニング材
37.SHIKIEN株式会社 ☎0250-23-0141 新潟県新潟市秋葉区新津四ツ興野1735	舌ブラシ W-1シリーズ	デリケートな舌表面をやさしくなでるだけで汚れをから めとるブラシ
38.有限会社ウエイブレングス ☎03-5439-4919 東京都港区三田3-7-16御田八幡ビル5F	epic（エピック）、 Periowave（ペリオウェイブ）	epicは、充電式高出力小型レーザー。外科処置、ホワイニング、疼痛 緩和がこれ一台で可能に。periowaveは、薬を使用しない光殺菌シス テム。ペリオ、エンド、インプラント周囲炎、抜歯後の殺菌に活用できます。
39.株式会社デジタルクリエイト ☎0120-469-505 東京都千代田区神田西福田町4エニゾ神田西福田町ビル8F	コーチングサポート、 口腔ケアチャンネル	訪問歯科診療サポート
40.株式会社モルテン ☎03-3625-8510 東京都墨田区横川5-5-7	スポンジブラシ ハミングッド	スポンジブラシの新製品ハミングッドPのPR。軸をプラス チックに変更
41.株式会社バラマ・テック ☎092-623-0813 福岡県福岡市東区多の津1-7-5	キャビトロン、RDHフリーダム、 NUPROプロフィペースト	血圧/心電/体成分/spo2を1台で測定できます。測定 された生体信号を移動体通信やWiFi/Bluetooth通 信機能を用いて管理用サー バーへ転送する事です。

※ 会場内案内図の出展ブース番号順になります

〈実 行 委 員〉学 会 長	野坂 洋一郎 岩手医科大学名誉教授 つくば歯科衛生専門学校 校長
実行委員長	守 口 憲 三 一般社団法人 日本訪問歯科協会 理事長 守口歯科クリニック 院長
実 行 委 員	近藤 公一郎 一般社団法人 日本訪問歯科協会 北日本ブロック長 近藤歯科医院 院長 清 水 政 紀 一般社団法人 日本訪問歯科協会 関東ブロック長 井澤歯科医院 院長 桐 山 立 志 一般社団法人 日本訪問歯科協会 中部ブロック長 医療法人桐華会 桐山歯科医院 理事長 西 村 有 祐 一般社団法人 日本訪問歯科協会 関西ブロック長 医療法人祐愛会西村歯科 理事長 二 木 由 峰 一般社団法人 日本訪問歯科協会 中国ブロック長 医療法人社団峰良会 理事長 樋 口 泰 史 一般社団法人 日本訪問歯科協会 四国ブロック長 ひぐち歯科医院 院長 青 山 修 一般社団法人 日本訪問歯科協会 九州ブロック長 青山歯科医院 院長 木 川 仁 志 一般社団法人 日本訪問歯科協会 監事 キカワ歯科医院 院長
〈運 営〉	一般社団法人 日本訪問歯科協会 事務局

第15回 日本訪問歯科医学会

新 訪問歯科診療
～認知症・摂食嚥下障害への対応～

